

日本医療社会福祉協会の研修体系図

平均的な年齢	学生時代	就職 ～1年	1年～ 2年	2年～ 3年	3年～ 4年	4年～ 5年	5年～ 6年	6年～ 7年	7年～ 8年	8年～ 9年	9年～ 10年	経験年数10年以上～
日本医療社会福祉協会	医療ソーシャルワーカー学生のための 社会福祉を学ぶ学生のための 研修講師のためのセミナー	フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修《10P》(1年未満)										
		研修講師のためのセミナー《P》										
		実習指導者養成認定研修〈認定〉《永続25P》										
		ソーシャルワーク スキルアップ研修《1日10P・半日5P》 (スペシフィックな研修・各論的な研修 SW論・記録・退院支援・面接・がん・HIV・難病・SVなど)										
		基幹研修 I 《永続20P》 (3年未満)			⇒ 基幹研修 II 〈認定〉《永続30P》 (3年以上 8年未満が望ましい)					⇒ 保健医療分野における ソーシャルワーク専門研修 〈認定〉《永続40P》		
日本社会福祉士会												
都道府県MSW協会		認定機構が承認した 都道府県MSW協会の医療ソーシャルワーカー研修《1日10P・半日5P》										
国立保健医療科学院												医療ソーシャルワーカー リーダーシップ研修《30P》

「認定医療社会福祉士」認定・更新を行っていく
ポイント制による

生涯学び続ける機会の提供

※《P》はポイントのつく研修

※ ⇒ 積み上げの研修